

### ③北里大学校歌

# 北里大学校歌 生命の北辰

黛まどか 作詞  
千住 明 作曲

ああ北里は 生命の北辰 生命の北辰  
ああ北里は 生命の北辰 生命の北辰  
あまたの星を従えて 朝な夕なに とにかく  
天地統べて 揺るぎなし 雨に照る日に 虹かけて  
ああ北里は 耀く北辰 白波立つるわだみの 底にひしめく 牧場を渡る風に乗り  
暁告げる産声は 命美し は

紺青尽くす天穹に ひとつ星を探すこと  
白金の地にひたすらに 学祖が追求めし医の眞理  
あんない 安寧の世を築くため  
いがすら 雷のこと 貰いて  
拓きし道を 歩む我らぞ

この学び舍に励みしを 風雪に堪えいつの日か  
月桂冠を戴きて 未来につないでゆく叡智  
その絶巔を極めんと  
切磋琢磨の 実学を  
世に捧げるを 報恩とせり

北里大学校歌  
生命の北辰

作詞 黛まどか  
作曲 千住 明